

ファイルサーバー 肥大化対策 ソリューション



GDMS 2.0

Green Document Management System –

GDMS 2.0動作検証報告書

2011年10月17日実施

株式会社 ジャストシステム



目次

- ◆ 製品概要
- ◆ 検証概要
 - ▶ 検証環境 A / 検証環境 B / 検証環境 C
- ◆ 検証結果
 - 検証環境 A / 検証環境 B / 検証環境 C
- ◆ 検証まとめ



製品概要





GDMS とは

GDMSは Green Document Management Systemの略称です。 肥大化したファイルサーバーを整理整頓し、再活用可能な状態に蘇らせるシステムです。



① 情報システム部門(管理者)による情報のモニタリング

- 情報管理の「精度向上」と「コストダウン」を実現
- ITガバナンスを利かせながら、利用部門への権限委譲
- ハードウェア増設によるコスト増の抑止、リスク管理の強化を実現。

②部門管理者(利用者)による情報整理の実行

- 「文書作成→更新→検索→参照→ 陳腐化」までの文書ライフサイクルを可視化
- | 文書作成〜利用といった業務シーンにおける**生産性向上の観点への気づき**の提供|
- 「情報の清浄化」と「必要な情報のみを共有する」仕組み作り(PDCAサイクル)実現



GDMS 製品コンセプト

肥大化 対策

ストレージ内の可視化 モニタリング サーバの問題点抽出

情報活用

信頼性の高い コンテンツ利用 正解文書検索の実現



リスク 情報管理

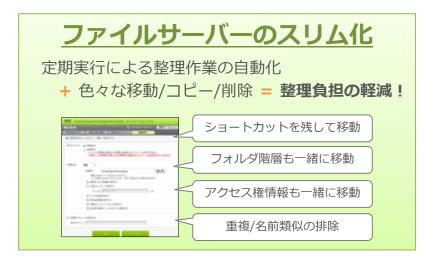
アクセス権不整合等の 企業リスクを伴う 問題点の検出

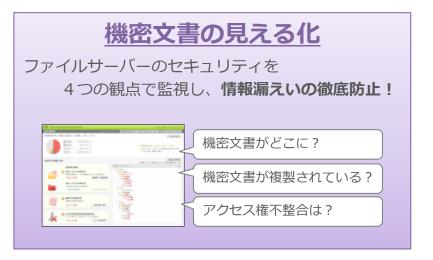


GDMSの四大機能











検証概要





目的・概要

本検証は、下記を目的として実施した。

- GDMS導入先サーバーとしての導入/動作検証
 - PRIMERGY RX300S6
 - PRIMERGY RX300S5
 - PRIMERGY RX200S6
- 各種ストレージに対するGDMSのスキャン/整理 動作検証

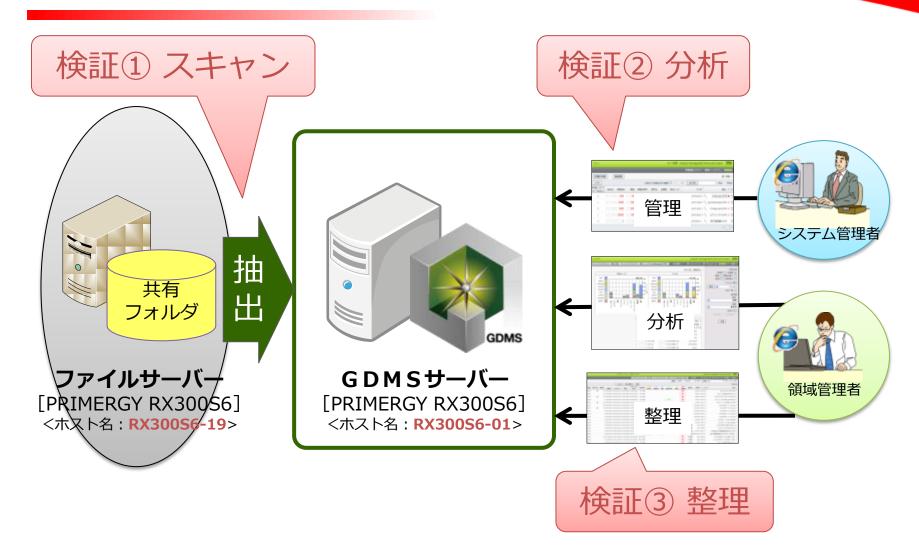
• Windowsサーバー: **PRIMERGY RX300S6**

• SANストレージ : ETERNUS DX90

• NASストレージ : **ETERUNS NR1000F2020**



検証環境A システム構成





検証環境A スペック概要

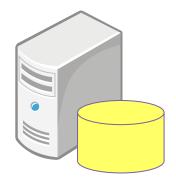
■ GDMSサーバー [RX300S6-01]

型番	PRIMERGY RX300S6
OS	Windows Server 2008(R) R2 Standard (64-bit)
CPU	Intel Xeon X5680 3.33GHz/637/12MB ×2
メモリ	8GB
HDD	RAID5 600GB [300GB SAS-HDD 15,000 rpm×3]
GDMS	GDMS 2.0 1TBライセンス



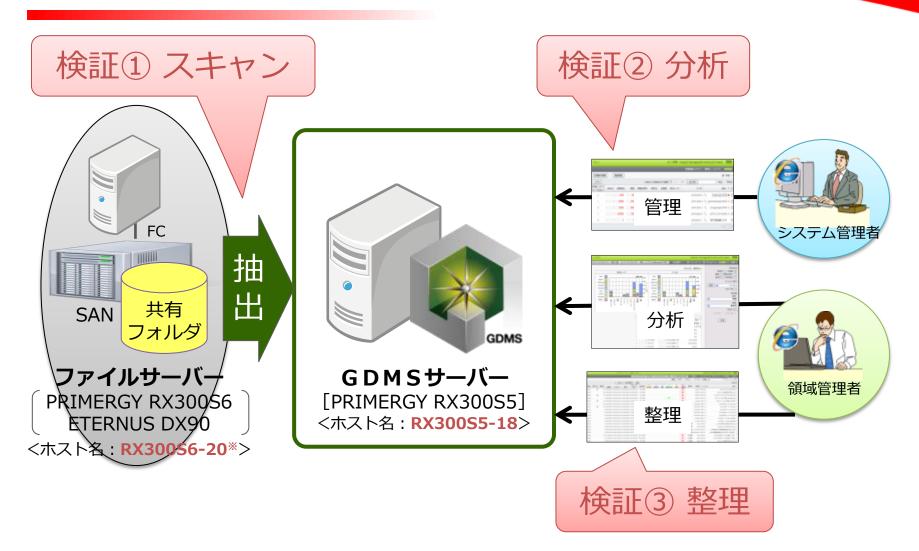
■ ファイルサーバー [RX300S6-19]

型番	PRIMERGY RX300S6
OS	Windows Server 2008(R) R2 Standard (64-bit)
CPU	Intel Xeon X5680 3.33GHz/637/12MB ×2
メモリ	8GB
HDD	RAID5 600GB [300GB SAS-HDD 15,000 rpm×3]





検証環境 B システム構成





検証環境 B スペック概要

■ GDMSサーバー [RX300S5-18]

型番	PRIMERGY RX300S5
OS	Windows Server 2008(R) R2 Standard (64-bit)
CPU	Intel Xeon X5570 2.93GHz/8MB/417 ×2
メモリ	8GB
HDD	RAID5 600GB [300GB SAS-HDD 15,000 rpm×3]
GDMS	GDMS 2.0 1TBライセンス



■ ファイルサーバー [RX300S6-20]

型番	PRIMERGY RX300S6
OS	Windows Server 2008(R) R2 Standard (64-bit)
CPU	Intel Xeon X5680 3.33GHz/637/12MB ×2
メモリ	8GB
HDD	RAID5 600GB [300GB SAS-HDD 15,000 rpm×3]



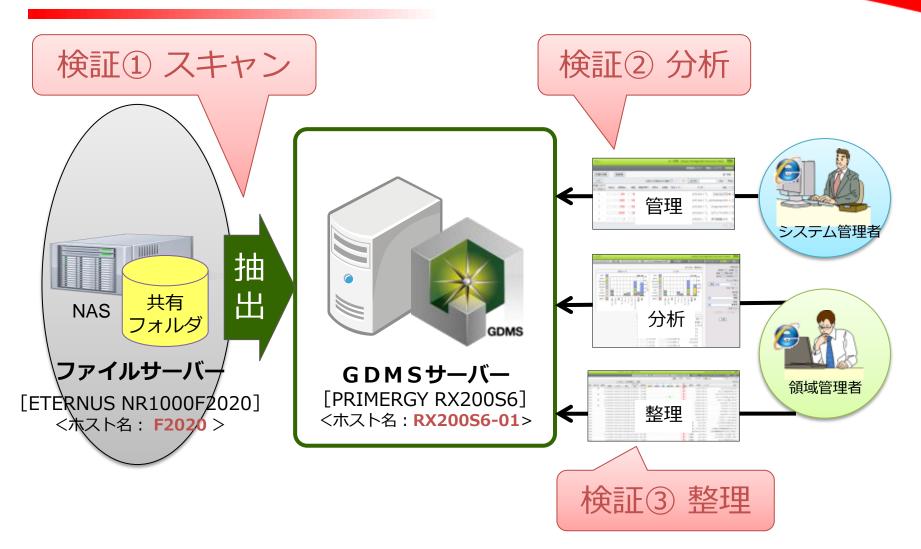
■ SAN ストレージ

型番	ETERNUS DX90
接続I/F	Fibre Channel(8Gbps)
キャッシュメモリ	4GB (2GBキャッシュ/CM×2CM)
HDD	300GB/15,000rpm ×48





検証環境 C システム構成





検証環境 C スペック概要

■ GDMSサーバー [RX200S6-01]

型番	PRIMERGY RX200S6
OS	Windows Server 2008(R) R2 Standard (64-bit)
CPU	Intel Xeon X5680 3.33GHz/637/12MB ×2
メモリ	8GB
HDD	RAID5 600GB [300GB SAS-HDD 15,000 rpm×3]
GDMS	GDMS 2.0 1TBライセンス



■ ファイルサーバー (NAS) [F2020]

型番	ETERUNS NR1000F2020
OS	ONTAP 7.3.51
接続I/F	CIFS
HDD	146GB/15Krpm×6





検証環境 - 共通

■ PCクライアント

型番	LB-E780A
OS	Windows 7 Enterprise Edition SP1 (32bit)
CPU	Core i7-620M(2.66GHz)×1
メモリ	4GB
HDD	320GB
ブラウザ	Internet Explorer 9



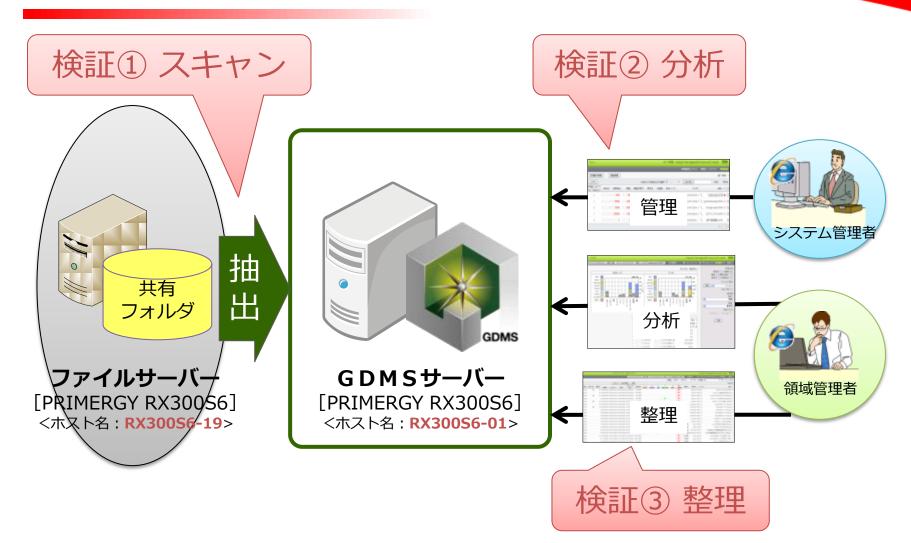


検証結果





検証環境A

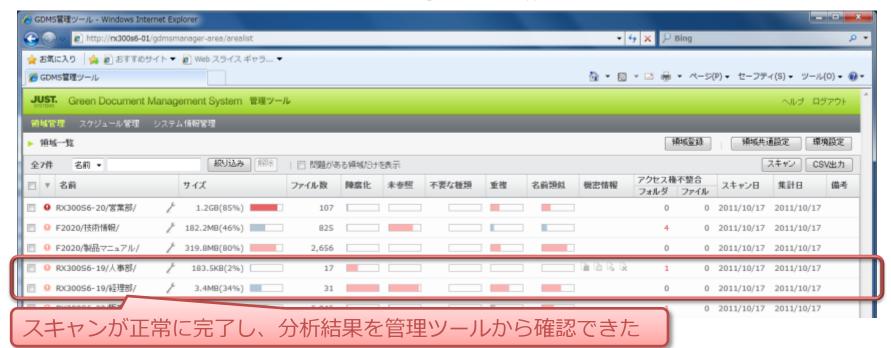




検証環境A 検証①スキャン

No.	確認項目	結果
1	領域登録 ファイルサーバー(RX300S6-19)の共有フォルダを領域 [※] 登録できるか	0
2	スキャン実行 領域登録したファイルサーバー(RX300S6-19)の領域のスキャンが正常完了したか 領域: RX300S6-19/人事部/ => 共有フォルダ: ¥¥RX300S6-19¥人事部 領域: RX300S6-19/経理部/ => 共有フォルダ: ¥¥RX300S6-19¥経理部	0

※GDMSでは、登録した共有フォルダまたはサブフォルダを「領域」という単位で管理します





検証環境A 検証②分析1

No.	確認項目	結果
3	インフォメーションツール 動作確認 ファイルサーバー(RX300S6-19)の領域のインフォメーションツールを起動・表示できるか。	0

■インフォメーション

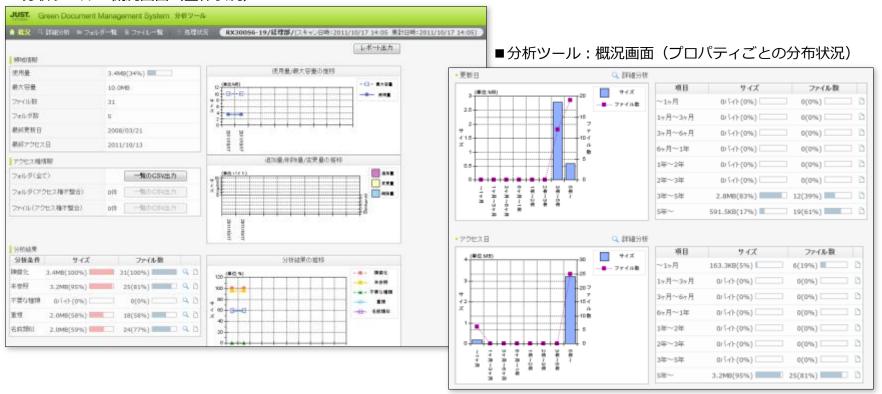




検証環境A 検証②分析2

No.	確認項目	結果
4	インフォメーションツール 動作確認 ファイルサーバー(RX300S6-19)の領域の分析ツールを起動・表示できるか。	0

■分析ツール: 概況画面(全体状況)





検証環境A 検証②分析3/検証③整理

No.	確認項目	結果
6	分析ツール 動作確認 ファイルサーバー(RX300S6-19)の領域の分析ツールを使用し、重複したファイルについて グループ化した状態で一覧表示することができるか。	0
7	整理 ファイルサーバー(RX300S6-19)の領域について、重複/名前類似したファイルを整理できたか。 ※実行結果については、検証環境Bの結果をご覧下さい。	0

■分析ツール:ファイル一覧(重複でグループ化)

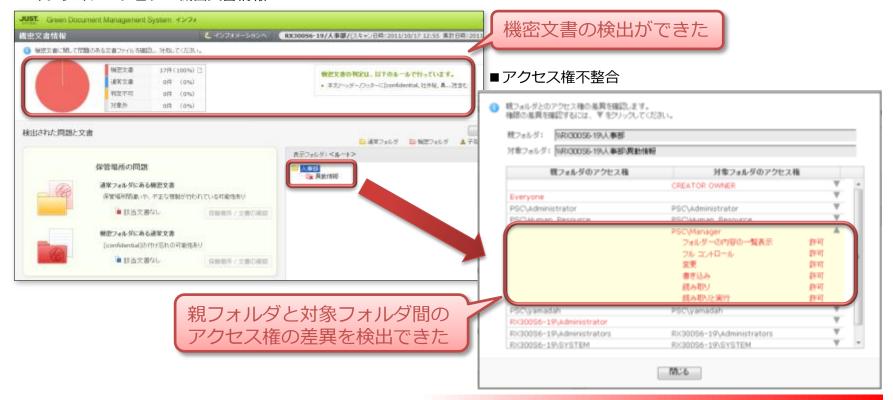




検証環境A 検証②分析4

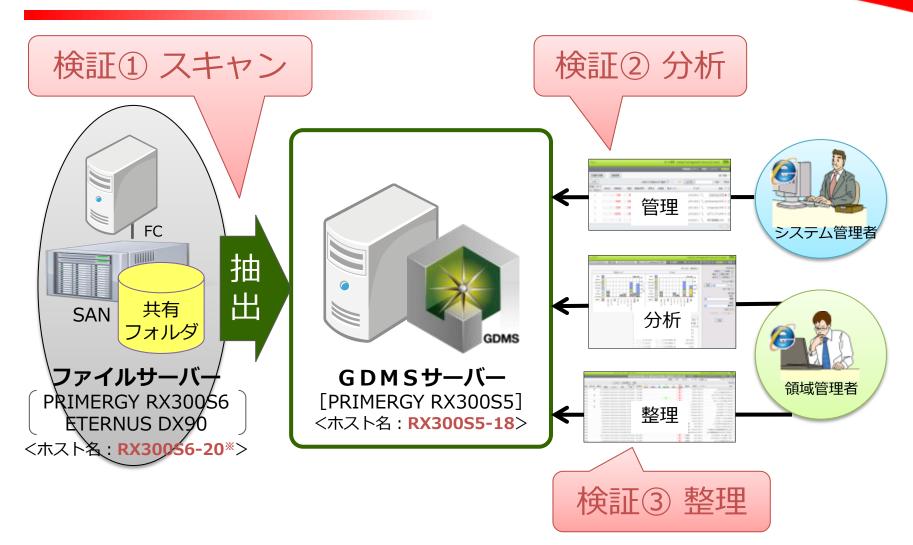
No.	確認項目	結果
8	インフォメーションツール 動作確認 ファイルサーバー(RX300S6-19)の領域の分析ツールを起動・表示できるか。	0

■インフォメーション:機密文書情報





検証環境B

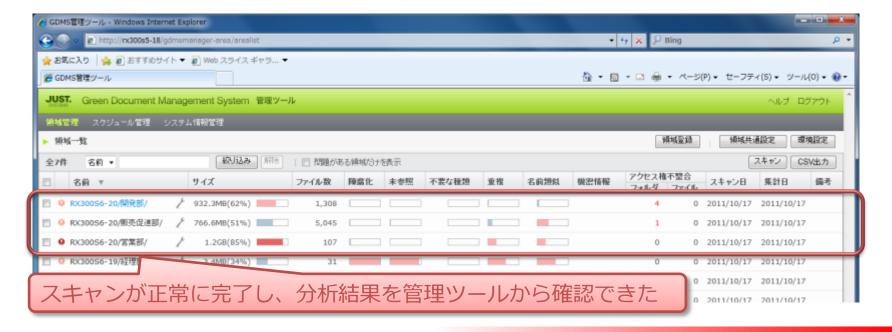




検証環境B 検証①スキャン

No.	確認項目	結果
1	領域登録 ファイルサーバー(RX300S6-20)の共有フォルダを領域 [※] 登録できるか	0
2	スキャン実行 領域登録したファイルサーバー(RX300S6-20)の領域のスキャンが正常完了したか 領域:RX300S6-20/営業部/ => 共有フォルダ: ¥¥RX300S6-20¥営業部 領域:RX300S6-20/開発部/ => 共有フォルダ: ¥¥RX300S6-20¥経理部 領域:RX300S6-20/販売促進部/ => 共有フォルダ: ¥¥RX300S6-20¥販売促進部	0

※GDMSでは、登録した共有フォルダまたはサブフォルダを「領域」という単位で管理します





検証環境B 検証②分析

No.	確認項目	結果
3	インフォメーションツール 動作確認 ファイルサーバー(RX300S6-20)の領域のインフォメーションツールを起動・表示できるか。	0
4	分析ツール 動作確認 分析ツールを使用して詳細分析を行うことができるか。	0

■インフォメーション



該当領域の状態を確認できた

■分析ツール:詳細分析

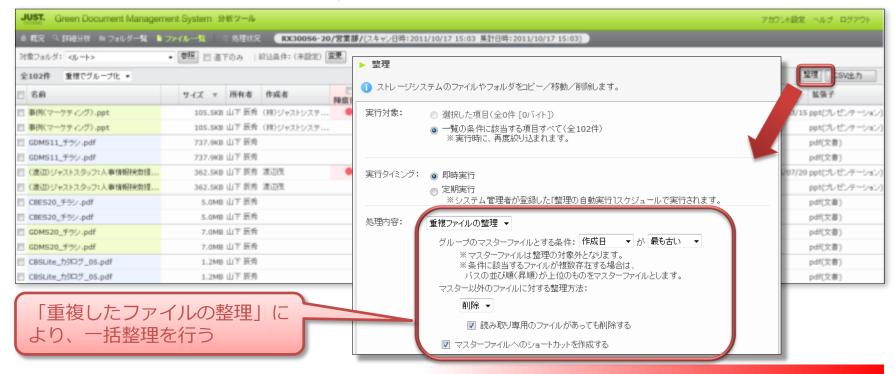




検証環境 B 検証③整理 1

No.	確認項目	結果
5	整理 ファイルサーバー(RX300S6-20)の領域について、重複したファイルを整理 [*] できたか。 ※重複したファイルのうち、一つのファイル(マスターファイル)を残し、他のファイルを マスターファイルへのショートカットに置換することを指す	0

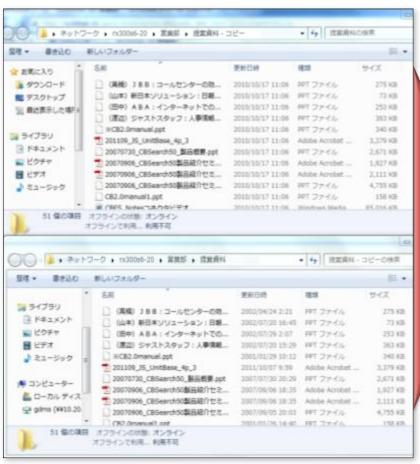
■分析ツール:ファイル一覧(重複でグループ化) → 整理メニュー



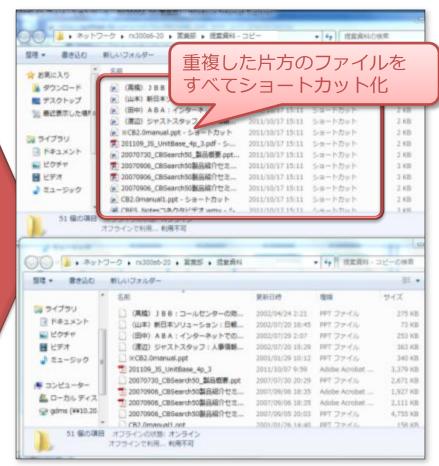


検証環境B 検証③整理2

■整理前の重複したフォルダ

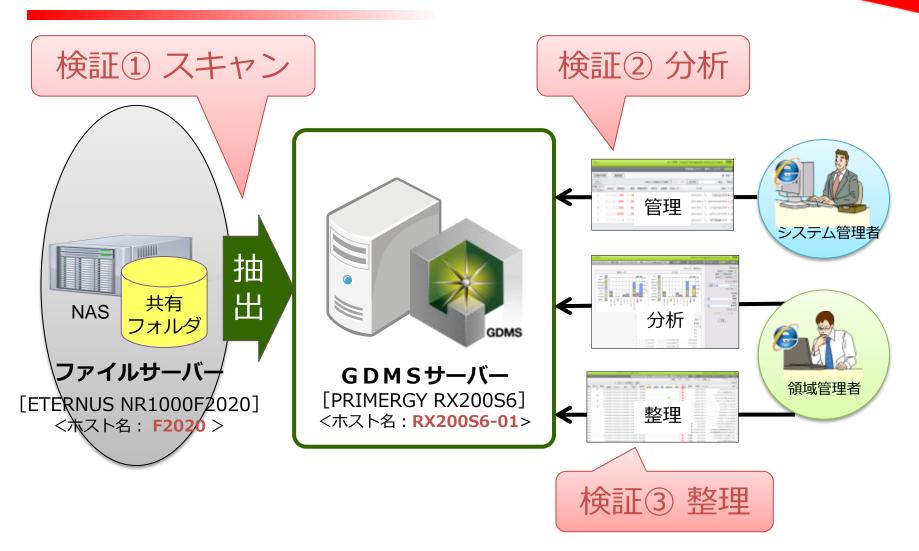


■整理後の重複したフォルダ





検証環境 C システム構成





検証環境 C 検証①スキャン

No.	確認項目	結果
1	領域登録 ファイルサーバー(F2020)の共有フォルダを領域 [※] 登録できるか	0
2	スキャン実行 領域登録したファイルサーバー(F2020)の領域のスキャンが正常完了したか 領域: F2020/製品マニュアル/ => 共有フォルダ: ¥¥F2020¥製品マニュアル 領域: F2020/技術情報/ => 共有フォルダ: ¥¥F2020¥技術情報	0

※GDMSでは、登録した共有フォルダまたはサブフォルダを「領域」という単位で管理します





検証環境 C 検証②分析

No.	確認項目	結果
3	インフォメーションツール 動作確認 ファイルサーバー(F2020)の領域のインフォメーションツールを起動・表示できるか。	0

■インフォメーション



該当領域の状態を確認できた

■簡易整理



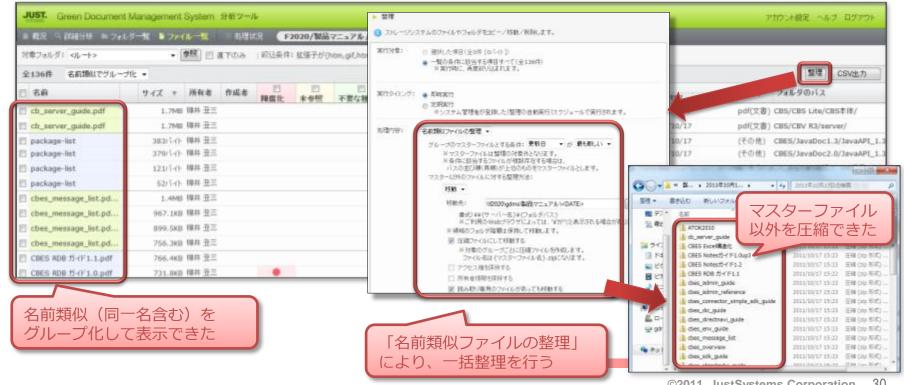
整理結果をシュミレーションできた



検証環境 C 検証③整理

No.	確認項目	結果
4	整理 ファイルサーバー(F2020)の領域について、名前類似したファイルを整理 ^{**} できたか。 ※名前類似したファイルのうち、一つのファイル(マスターファイル)を残し、 他のファイルを移動/削除することを指す	0

■分析ツール:ファイル一覧(名前類似でグループ化) → 整理メニュー





検証まとめ

本検証では、GDMS導入先サーバーおよび スキャン対象のストレージとして、下記のハードウェア での動作検証を行い、問題無く動作できることを確認した

- GDMS導入先サーバー
 - PRIMERGY RX300S6
 - PRIMERGY RX300S5
 - PRIMERGY RX200S6
- スキャン対象ストレージ
 - Windowsサーバー: **PRIMERGY RX300S6**
 - : ETERNUS DX90 SANストレージ
 - NASストレージ : ETERUNS NR1000F2020



Expand Your Vision

未来が見えるチカラ

人間の可能性と成長を支援する

製品情報、お問い合わせは

株式会社ジャストシステム 法人専用インフォメーションセンター[受付時間:平日9:30~18:00]

TEL : (東京)03-5324-7655 (大阪)06-6390-8073 (名古屋)052-586-3020

Webサイト: http://www.justsystems.com/jp/ifc/